





吉野遺跡出土縄文土器 (愛知県埋蔵文化財センター提供)

若宮遺跡出土古墳時代土師器

歴史と文化財を知る見学会 歴史文化基本構想推進事業 瀬戸の魅力再発見 サナ 「川口の遺跡発掘

主催:瀬戸市・(公財)瀬戸市文化振興財団

日時:平成29年5月20日(土)

見学コース: ①午前 10 時 00 分 ②午後1時30分 山口公民館集合

(予定時間) 「山口の遺跡発掘 新発見」

(大坪西・吉野・若宮遺跡の説明と出土遺物の見学)

11時00分 2時30分 山口公民館駐車場出発

→大坪西遺跡→吉野遺跡

→若宮遺跡(若宮町3丁目地点・山口町地点)

3時30分 山口公民館駐車場 到着・解散 12時00分

瀬戸市域の主な指定・登録文化財

本地大塚古墳(西本地町2丁目)

宮地古墳群(上之山町2丁目)

やきもの生産 の変遷

5世紀

古

今回見学する文化財とその関連年表

【①大坪西遺跡他】【②吉野遺跡】【③若宮遺跡】 下層 縄文時代

大坪遺跡 縄文時代 大坪西遺跡 縄文時代 後期後葉の 建物跡

晩期前葉の 集落 古墳時代 前期の水田

前期末・中期 後期初頭 - 前葉の集落

中層 弥生時代 古墳時代初頭 の水田・堰跡 2世紀後半~3世紀前半 弥生土器・土師器



6世紀 古墳時代土師器 6 - 7 世紀 須恵器



8世紀 奈良時代 移動式竈





平安末の溝

上層 平安時代末 鎌倉時代 の地割

中世井戸

古瀬戸瓶子(寺本町)

広久手第30号窯跡

陶製狛犬(深川町)国

瀬戸窯跡【小長曽窯跡】(東白坂町) 国 永享年銘梵鐘 聖徳太子絵伝(塩草町)

木造十一面観音菩薩立像(下半田川町)県

木造阿弥陀如来立像(下半田川町)県

定光寺本堂(定光寺町)国 織田信長制札(窯町)

菱野郷倉『大般若経』[一部鎌倉] 瀬戸窯跡【瓶子窯跡】(凧山町)国源敬公廟(定光寺町)国

笠原村・両半田川村国境争論絵図(東松山町) 石造地蔵菩薩立像(片草町)

陶質十六羅漢塑像(寺本町) 六角陶碑(藤四郎町)

旧山繁商店(仲切町・深川町)国登 瀬戸永泉教会礼拝堂建造(杉塚町)国登 陶製梵鐘(深川町)

6世紀 墳 飛 7世紀 鳥 8世紀 奈良 9世紀 11 10世紀 厒 安 11世紀 12世紀 鎌 13世紀 倉 14世紀 南北朝 室町 15世紀 戦国 16世紀 安十・桃山 17世紀 江 刬 18世紀 戸 19世紀 (明治) 20世紀

(昭和)

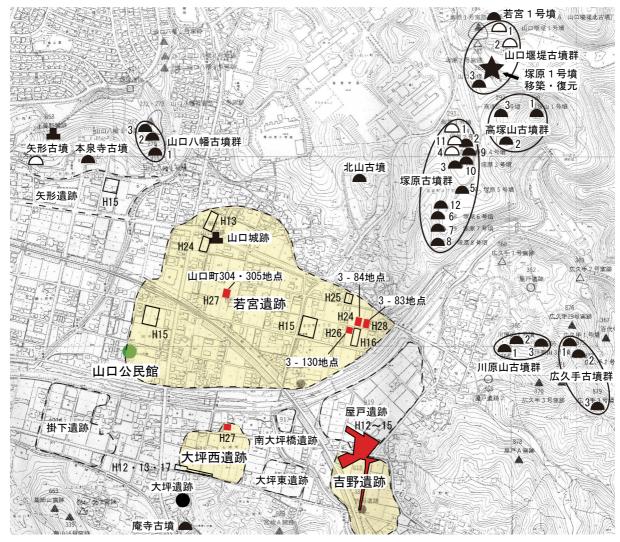
21世紀

室町時代・ 戦国時代の 澅

戦国時代

石垣

江戸時代



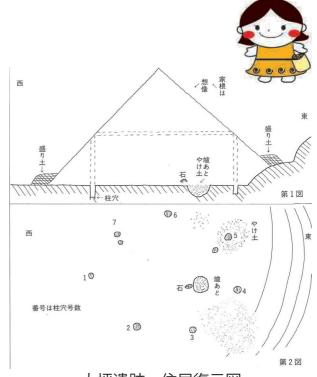
山口地区周辺遺跡分布図(1:10,000)

おおつぼ おおつぼにし

①大坪遺跡・大坪西遺跡

大坪遺跡 本遺跡は、矢田川左岸に形成された高位段丘の南端部に立地しています。昭和31年に発掘調査が行われましたが、その時の記録類は昭和49年の歴史民俗資料館の火災によって大半が失われてしまいました。そのため、瀬戸市教育委員会では、わずかに残された本遺跡の調査に関わる記録と出土遺物について整理し、平成元年度にその成果を報告しています。

それによると、本遺跡の発掘調査では竪穴を 伴わない住居跡が確認されており、住居内には 柱穴が9か所と、炉跡も検出されたようです。 また、床面には焼土の広がりがみられたことか ら、この住居が火災によって廃棄されたと推定 されています。



大坪遺跡 住居復元図

遺物は縄文土器や石器がまとまって出土していますが、その年代は縄文時代後期中葉から後葉(約4000~3300年前)に比定され、東海地方の中では出土例に乏しい時期にあたることから、非常に貴重な資料といえます。石器には

石鏃(せきぞく)や石錘(せきすい)、石匙(せきひ)、打製石斧(だせいせきふ)、磨製石斧(ませいせきふ)など、様々な種類のものがみられます。

大坪西遺跡 本遺跡は、大坪遺跡と同様矢田 川左岸の高位段丘の北辺に東西約200m、南北 約150mの範囲で広がっており、平成12年度 から17年度にかけて愛知県が、平成27年度に は瀬戸市が発掘調査を行っています。

愛知県の調査地点は、遺跡範囲内の中でも南縁辺部にあたり、大坪遺跡から約140m北側に位置しています。調査では縄文時代や古墳時代の遺構・遺物が中心となって確認されました。

縄文時代は後期中葉から晩期前半(約4,000~3,000年前)にかけての遺構・遺物が検出されましたが、最も西側に位置する01A区では後期中葉の遺物が中心であったのに対して、東側の05区では晩期前半の遺物が主に出土してい



縄文時代遺構全景(愛知県調査 05 区)

大坪遺跡·大坪西遺跡位 置図

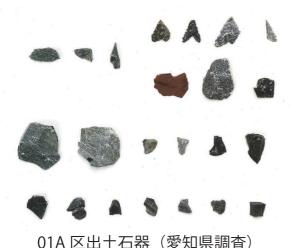
ます。また、この 05 区では建物跡と考えられる 状遺構をはじめ、土坑や柱穴などが多数みつかっており、当時、この場所で人々の生活が営まれたことが明らかにされています。この中で、南の大坪遺跡と年代的に符合するのが 01A 区の遺物群で、両者の関係は実質的に生活を行った大坪遺跡と遺物廃棄の場であった 01A 区と捉えられています。

また、01B区では古墳時代前期と思われる、 1辺が3.5mの水田跡が検出されました。これは 本遺跡から東に3.5km離れた吉野遺跡で確認され た同時代の灌漑施設との関係を示唆しています。

瀬戸市の調査は、愛知県の調査とは対照的に 遺跡の北辺で行われました。調査では、自然流 路と考えられる溝や、落ち込みが検出されたの みで、人為的な痕跡は確認できませんでした。 古墳時代の遺物が少量出土しましたが、12世紀



水田跡検出状況(愛知県調査 01B 区) 愛知県埋蔵文化財センター 2009『大坪西遺跡』から転載



愛知県埋蔵文化財センター 2009『大坪西遺跡』から転載

から 15世紀の中世遺物が大半を占め、縄文土器に至っては全く確認されないなど、愛知県の調査とは状況が全く異なることが明らかにされています。このことは、本遺跡の北辺において中世の段階で何らかの土地利用があったことを物語っていますが、出土遺物の中には古瀬戸の天目茶碗や燭台など、一般的な集落ではあまり消費されない製品がみられることから、そういったものを所有し得た空間が近くに存在したことが想定できます。



調査区全景(瀬戸市調査)



古瀬戸天目茶碗(瀬戸市調査)



古瀬戸燭台 (瀬戸市調査)

②吉野遺跡

吉野遺跡は、現在の矢田川(山口川)流路が 北東から幡山平野に流れ込み、西流していく左 岸に展開する沖積微高地上に所在します。吉田 川が南東より谷状地形を形成し、矢田川に合流 する地点の手前付近に位置し、緩やかな扇状地 状の地形をなしています。現在の町名から北半 の屋戸町遺跡と南半の吉野遺跡に区分されます が、一連の遺跡です。

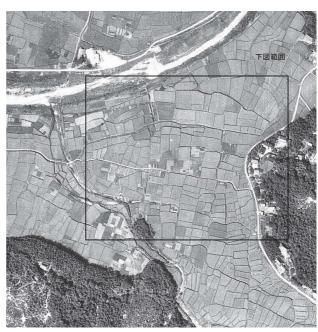
現在、遺跡南西側に流れる吉田川等の度重なる土砂堆積活動により徐々に谷状地形は埋め立てられ、国道・市道建設に伴う平成12~15年度の愛知県および瀬戸市による発掘調査(県3,730㎡市2,044㎡)では、縄文時代から近世の各時代の遺構が層をなして検出されました。

遺跡の形成時期は、大きく3つの時期にまとめることができます。

- ①下層(縄文時代):集落の形成
- ②中層(弥生・古墳時代):水田・堰の形成
- ③上層(中世・近世):条理的区画の形成と展開

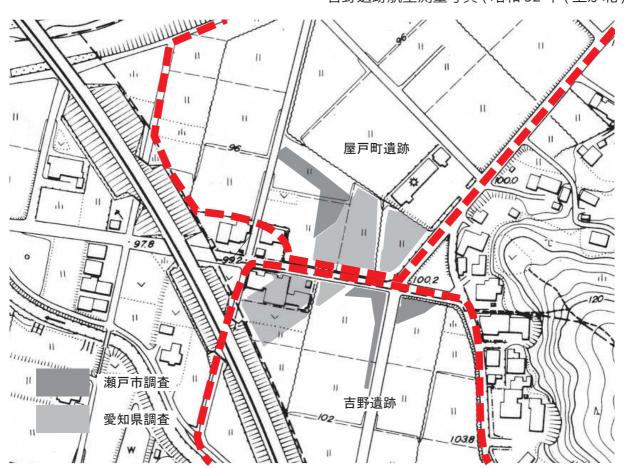
吉野遺跡で確認される遺跡の最古段階は、出土土器等から縄文時代前期末(現在から5,500年前)まで遡りますが、竪穴式建物跡2基などが確認される集落の形成は後期初頭(現在から4,500年前)を中心とした時期と考えられます。

自然流路や後背湿地に囲まれた遺跡北東部の 微高地上に遺跡は展開します。

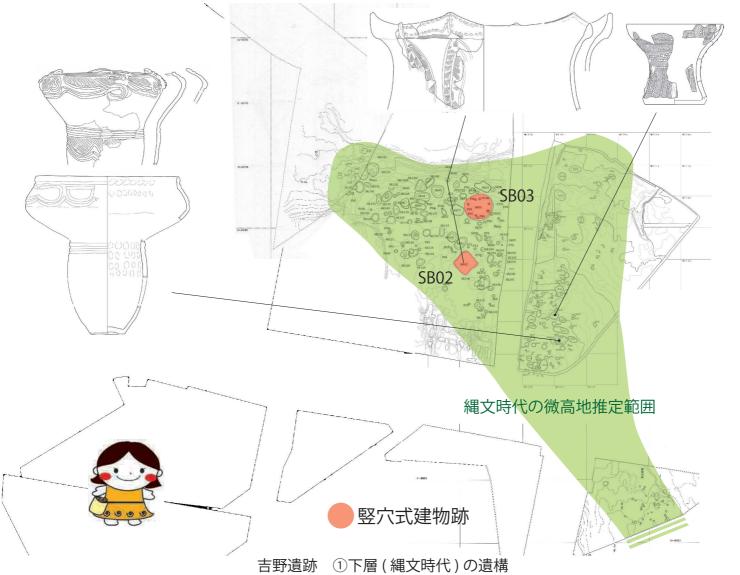


吉野遺跡航空測量写真(昭和32年(上が北))

①下層の遺構と遺物



吉野遺跡発掘調査区位置図 (1:2,500) 地図は平成9年状況





吉野遺跡縄文時代遺構(北東より)※



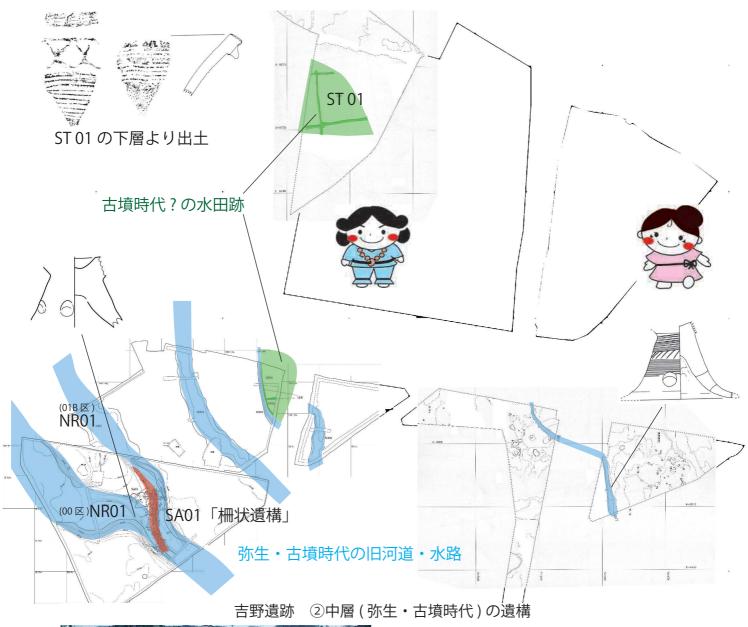
吉野遺跡縄文時代石囲炉跡 (SB02内)※



吉野遺跡出土 縄文中期・後期土器※



吉野遺跡出土 縄文時代石器※







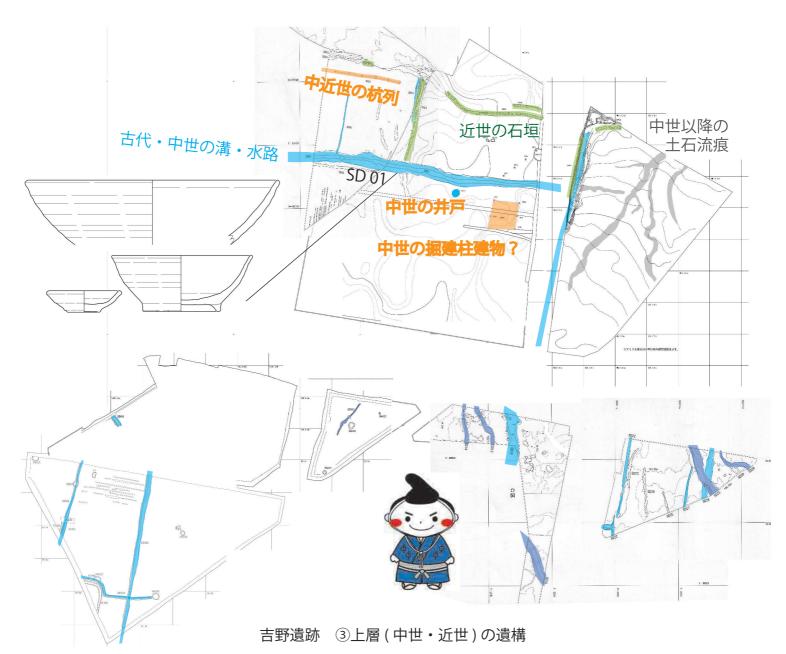
吉野遺跡中層 (古墳時代)の堰跡※ (柵状遺構)上は北より下は北東より



吉野遺跡中層(弥生~古墳時代)の水田跡(南西より)

②中層の遺構と遺物

縄文時代後期中葉〜晩期の遺構・遺物は僅少で、おそらくはその間に1〜2mの土砂堆積により微高地が拡大し、現在の地形に近い平坦地が形成されたものと考えられ、その堆積土上面に弥生時代前・中期の遺物が散見されます。その平坦地上に、畦畔を伴う水田跡が2か所確認され、遺跡南西部では、河道をせき止めて水田等へ導水する堰跡の柵状遺構が検出されていま



す。柵状遺構からは、古墳時代初頭 (3 世紀前半) の土器が出土しています。

③上層の遺構と遺物

弥生・古墳時代の水田等遺構を覆う土砂堆積 の上には平安時代末 (12世紀中葉) から鎌倉時 代にかけての溝や井戸跡などが確認されていま す。これらは、東西南北に直線的に配置され、 いわゆる「条理制」地割を形成しています。

中世以降にも吉田川等による河川の氾濫は あったようで県調査 02A 区では土石流痕がみら れます。戦国時代から江戸時代のものと考えら れる石垣も北部で確認されています。

出典

永井宏幸ほか2004『吉野遺桃』愛知県理蔵文化財センター調査報告書第125集 青木修むか2004『吉野遺桃』(財)瀬戸市埋蔵文化財センター調査報告第29集 (※を付記した写真は、(公財)愛知県教育・スポーツ 振興財団愛知県埋蔵文化財センター撮影による)



吉野遺跡中世溝 (SD01(南より))



吉野遺跡遠景航空写真(平成14年(東より))

③若宮遺跡

本遺跡は、幡山区の矢田川流域に形成された沖積地の上流部右岸、後述する吉野遺跡の対岸に位置しており、東西約700m、南北約500mの広大な範囲に広がっています。平成15年度以降、数次にわたる確認調査や発掘調査が行われており、遺跡の状況が徐々に明らかにされつつあります。

さて、本発掘調査は、これまでに平成24・26・27・28年度の計4回行われています。このうち、平成27年度に行われた調査地点(山口町304・305地点)は、遺跡中央にあり(以下、中央地点)、その他の3地点(3-83地点、3-84地点、3-130地点)は遺跡東端に位置します(以下、東端地点)。中央地点から東端地点は約150m離れています。

中央地点では、竪穴式建物跡が3棟確認されたことから、この周辺において集落が営まれていたことが明らかになりました。3世紀代から6世紀代までの古墳時代の土師器や須恵器が一定量出ています。

東端地点では、住居跡などの人が生活を営んだ直接的な痕跡はみつかっていませんが、2世紀後半から6世紀までの土師器が多く含まれる土層が堆積していました。その中には、土師器が集中する場所(土器溜り)がみられ、それぞれの遺物の残り具合も比較的良好でした。この遺跡東端地点は、旧河川の川岸近く



3-83 地点 土師器出土状況

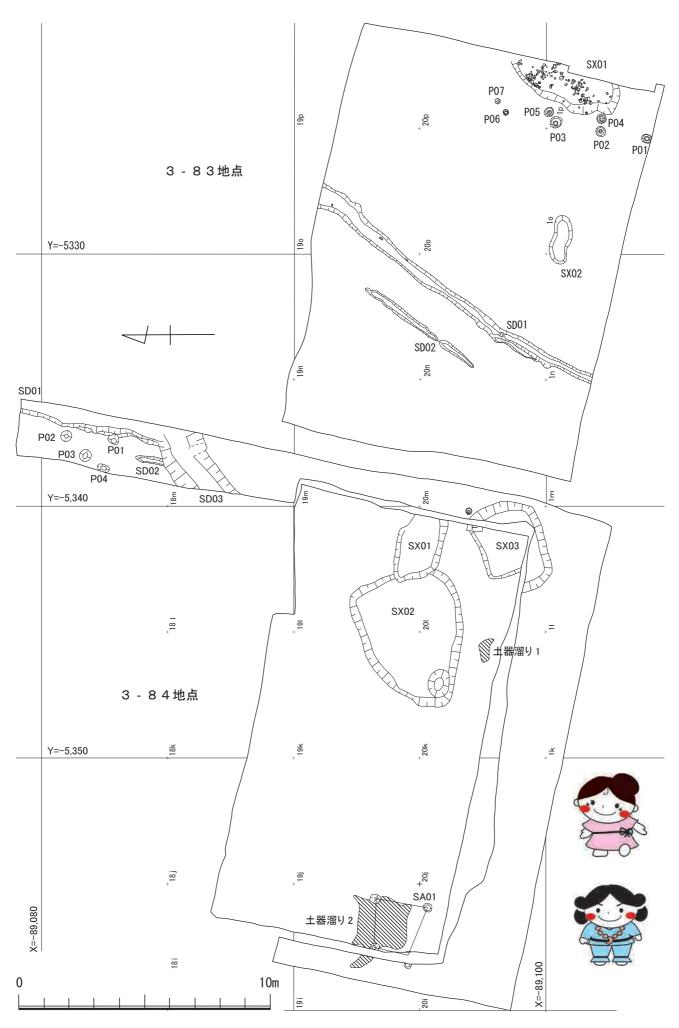
に当たることから、これらの土師器群は、この地点周辺から注ぎ込まれたものと思われます。この地点において河川が埋まりきると、そこには溝が掘られるようになります。これは、水田等の耕作用の水路と思われます。6世紀以降は、この一帯は耕作地となっていたことが分かります。

この4地点の発掘調査によって、若宮遺跡の特に古墳時代の様子が少しずつ分かってきました。1つ目は、当時の人たちの住んでいた場所が確認できたことです。遺跡中央地点の竪穴式住居跡がその証拠です。2つ目は、遺跡東端地点において古墳時代の土師器や須恵器がまとまって出土したことです。その出土状況をみる限り、これらを使っていた人たちは、ここからとても近い場所に住んでいたと思われます。それは遺跡中央地点ではなく、遺跡東端地点の北側の丘陵裾部とみる方が妥当でしょう。

本遺跡の北側丘陵上では、塚原古墳群や高塚山古墳群など多くの古墳が群集していることはよく知られており(2ページ遺跡分布図参照)、矢田川流域の沖積地上では、これらの古墳を造営した集落の存在が想定されていました。今回の発掘調査によって、各古墳群と集落の直接的なつながりを明らかにしえたとは言えませんが、ひとつのきっかけを得ることができました。



3-84 地点 十師器出十状況



3-83·84 地点上面遺構配置図(1:150)



3-130 地点 自然流路?検出状況



山口町 304・305 地点 土師器出土状況



山口町 304·305 地点 竪穴式建物跡検出状況



山口町 304·305 地点 竪穴式建物跡検出状況

まちめぐり山口地区 予定コース

今後の開催スケジュール

<6月>せと歴! 定光寺~こけら葺き葺替え工事等現地見学会~

日時:6月24日(土) 第1部/午前10時~11時30分 第2部/午後1時~2時30分 第3部/午後2時30分~4時

集合·解散場所/定光寺展望駐車場

内容:定光寺本堂の屋根の内部に入って工事の見学をします。

その後、希望者に源敬公廟をご案内します。

参加費:無料(源敬公廟を見学される方は拝観料100円が必要となります。)

定員:各部20人

※6月1日(木)午前10時から電話でお申込みください。

(申込先/文化課 0561-84-1093)

<7月>せと歴! まちめぐり 下品野地区

日時:7月8日(土) 午前の部/午前10時~正午

午後の部/午後1時30分~3時30分

集合・解散場所:下品野公民館駐車場 ※品野支所前駐車場ではありません。 内容:品野祇園祭に先立ち、下品野地区の建造物やその歴史をご案内します。

参加費:無料 定員:各部30人

※申し込み方法等、詳しくは広報せと6月15日号に掲載します。

瀬戸市歴史文化基本構想ホームページ

昨年度、策定した瀬戸市歴史文化基本構想や基本構想に関連した取り組みをホームページにて掲載しています。

これまでに開催した「まちめぐり」や「学び塾」の様子を紹介するとともに、 「まちめぐり」の資料をダウンロードすることができます。

アドレス:http://seto-cul.jp/rekibun/

ぜひご覧ください。

